

令和 8 年度和水町人材発掘・ビジネス創出支援業務 基本仕様書

この基本仕様書は、令和 8 年度和水町人材発掘・ビジネス創出支援業務（以下「本業務」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

1 業務の趣旨・目的

和水町（以下「町」という。）では、新たに整備した和水町複合型ワークスペース（以下「ワークスペース」という。）を拠点として、多様な働き方の支援、起業・創業の促進及び地域産業の活性化を進めている。

本業務は、ワークスペースを拠点に、多様な働き方の促進、ビジネスマッチング及び起業支援等の取組みを行うことで新たな活力を創出し、町の活性化を目指すことを目的とし、そのために町内外の人材の把握及びコミュニティの形成を行い、交流会等の開催を通じた人材間の連携を促進することで、効果的なビジネスマッチング及びビジネス機会の創出を図るものとする。

2 業務概要

（１）業務名

令和 8 年度和水町人材発掘・ビジネス創出支援業務

（２）業務の場所

和水町和仁 781 番地

和水町複合型ワークスペース

（３）履行期間

契約締結日の日から令和 9 年 3 月 1 5 日（月）までとする。

3 業務内容

本業務を効果的かつ効率的に推進するために必要となる下記の業務を行う。

（１）コワーキングスペースを活用した企画の開催

ア 町内の人材発掘、交流、マッチングを目的とした事業を、ワークスペースにて開催すること。

イ 参加促進を図る企画を年間 8 回以上実施し、その内容については必要に応じて町と協議のうえ、決定すること。

ウ 参加記録が保存できる仕組みを構築すること。

① 参加申込フォームの作成及び内容管理

② 各回の出席記録の保存

③ 参加者アンケート等によるニーズや実態の把握

（２）情報発信

事業への参加機会を広く提供するため、SNS 等を活用し、随時情報発信・提供を行うこと。

（３）町内人材の発掘及びコミュニティ形成

ア 町内の人材情報を収集し、コミュニティを形成すること。

イ 形成したコミュニティ及び活動内容の情報について、外部からの閲覧が可能な仕組みを整備すること。

4 成果物

(1) 成果物の納品

- ア 受託者は、業務完了後10日以内に「業務実績報告書」を作成し、和水町まちづくり課に提出のうえ検査を受けなければならない。
- イ 発注者は、必要に応じて受注者に対し、業務処理状況の報告または調査を求めることができる。

(2) 業務の引継ぎ

本業務で形成したコミュニティ内の連絡ツール等については、原則として受託者が継続運用するものとする。ただし、運用を停止する場合は、和水町と協議のうえ、必要な引継ぎを行うこと。

5 受託者の責務

- ・本業務は、本仕様書によるほか、関係各種法令に準拠して実施するものとする。
- ・本業務で知り得た事項並びに関連資料を当該業務に関わる者以外に漏らしてはならない。
- ・町の承諾なしに、契約により生ずる権利を第三者に譲渡し、または、義務を第三者へ引き受けさせることはできない。
- ・町の承諾なしに業務の処理を第三者に委託し、または請け負わせることはできない。
- ・業務の処理に関し発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む）のために必要となった経費は受託者が負担する。

6 著作権

- ・本業務の委託の履行においては、著作権の取扱いに十分注意すること。
- ・本業務の委託の履行に伴い発生する成果物に対する著作権は、すべて町に帰属するものとする。
- ・受託者は、業務の実施に当たり第三者が権利を有する著作物（映像・写真・音楽等）を使用する場合、著作権、肖像権等に厳重な注意を払い、当該著作物の仕様に関して費用の負担を含む一切の手続きを行うものとする。
- ・受託者は、本業務に関し第三者との間で著作権に係る倫理侵害の紛争等が生じた場合には、当該紛争等の原因が専ら町の責めに帰す場合を除き、自らの責任と負担において一切の処理を行うものとする。

7 留意事項

- ・本業務を行うにあたり必要な資料は、町が貸与するもの以外、原則として受託者が収集するものとする。
- ・成果物はすべて町に帰属するものとし、著作権関係等の紛争が生じた場合、受託者の責任において処理するものとする。

8 その他

- ・本仕様書に定めのない事項又は仕様について疑義を生じた事項については、その都度、協議のうえ解決するものとする。
- ・本業務において知り得た情報は一切他に漏らさないこと。